

# 令和6年度 学校関係者評価報告書

大阪市立木川南小学校 学校協議会

## 1 総括についての評価

学校運営にご尽力して頂き地域を代表して感謝している。学校に登校しにくい児童に対しても校内だけでなく外部の専門機関にも協力してもらいながら対応している丁寧さを感じた。学力向上に対しても日々、先生方の努力を感じることができる。世間一般にも言われているが、先生方の心の健康だけでなく、児童に元気な姿で接して欲しいと感じていたので「時間外労働時間」が減っていることはいい事である。

## 2 年度目標（全市共通・学校園）ごとの評価

### 年度目標：【安全・安心な教育の推進】

①～④については承認をした。

『いのちについて考える日』が3日間設定されているが授業時数を圧迫していないか。』と言う意見があった。学校側から道徳の時間等を利用しているので大丈夫である。津波の避難場所についての意見があったが安全・安心な教育には大切な時間であると感じた。あいさつをしっかりできる児童が多く、その後の会話もできる児童に地域としては喜んでいるが、学校側はまだまだできていないように受け止めている。

### 年度目標：【未来を切り拓く学力・体力の向上】

①～⑤については承認をした。

学力・体力の向上に日々、先生方が努力しているのがよく理解できた。引き続きお願いしたい

### 年度目標：【学びを支える教育環境の充実】

①～③については承認をした。

先生方の「働き方改革」が進んで、児童に健康で元気に向き合うことができる所以学力・体力向上につながっていると考えている。読書を好きな児童がもっと増えることを願う。

## 3 今後の学校園の運営についての意見

来年度も今年度と同等な教育活動をお願いしたい。新入学児童が5名で児童数が減少していく中で今まで通りの教育活動を維持しながら、実情に合わせて対応もお願いしたい。更に学校行事の精選を進めることに賛成する。例年、児童の熱中症対策等、児童の健康管理に苦労している実情の中、児童中心に尽力することを願う。